

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	株式会社 松浦建設	電話	011-882-2045
	住所	〒004-0842 札幌市清田区清田2条1丁目1番34号		



測定対象建物の概要

建物の名称	●●●●邸新築工事		
所在地	札幌市北区		
竣工年月日	2018/04/07		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m ²	
	1階床面積	66.25 m ²	
	2階床面積	61.06 m ²	
	3階床面積	- m ²	
	延べ床面積	127.31 m ² (A)	
開口部の仕様	窓	断熱樹脂サッシ(引き違い・外開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
通気量を測定した位置	添付平面図に示す		

測定時の建物条件

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り		
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態		
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
吹抜け・床下・小屋裏などの測定対象の相当床面積		10.25 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 137.56 m ² S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V _t = 358 m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	タギ建築環境コンサルタント	事業所 登録番号	1121	測定者	サデギアン・タギ	登録番号	04329-20
所在地	札幌市手稲区手稲本町4条4丁目2-31				電話番号	011-215-6799	
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2018年4月7日 8時30分						
測定時の環境	天候	曇り	風速	1 m/s (参考)			
	室内温度	7.0 °C	風向	北 (参考)			
	外気温度	1.7 °C	風速測定位置	(参考)			
			気圧	hPa (参考)			

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP(Pa)	20.6	26.0	32.0	39.4	46.9					
通気量: Q(m³/h)	133	157	183	210	235					

隙間特性値 : n (1 <= n <= 2)	1.44
通気率(ΔP=1Pa時の通気量): a	16.3 m³/h・Pa ^{1/n}
ΔP=9.8Paにおける通気量: Q9.8	79.7 m³/h
係数: b	0.711
総相当隙間面積 : α A(cm²)	57 cm²
相当隙間面積 : C(cm²/m²)	0.4 cm²/m²
参考:50Pa時の漏気回数(ACH)	0.7 回/h (ΔP=50Pa時の通気量 247 m³/h)

